

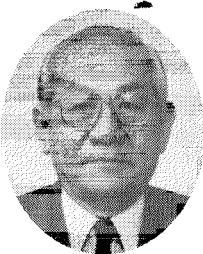
日工會報

第9号

平成13年11月25日
発行 日立工業高校同窓会
発行者 同窓会事務局
日立市城南町2-12-1
☎ 0294 (22) 1049
FAX 0294 (21) 4591
印刷所 協立印刷
☎ 0294 (35) 7857

会長挨拶

同窓会会長 小林 啓一



去る六月、定例の総会を開催しましたところご多忙中にもかかわらず、各支部より代表者、評議員の皆さんのご参加をいただき、同窓会、基金会計の決算、予算、事業の経過および新年度の計画にそれぞれご承認をいただきました。

心から御礼申し上げますと共に、會員の皆さんにご報告いたします。

二十世紀は戦いと混乱の繰り返しの世界でありましたが、二十一世紀は世界が平和で安定し、人類が希望に満ちた未来を作りあげるための共同作業に取り組む時代になると思います。日本も政治、経

済、社会も大きな変革の時期にさしかかり、お互いがしつかり、世の動きを見据えて、しつかり大地に足をつけていかなければと考えます。

しかし、新世紀が初まったばかりのこの時期、米国における同時多発テロが発生し、世界がテロリズムと対峙しなければならぬ異常な状態となり、大きな不安を抱えての二十一世紀世紀のスタートとなってしまうのが心配になります。

今世紀は何としても、地球上から争いをなくすため、人種差別をなくし人権を尊重し、民族・宗教の立場の違いをお互いが認め合い、協同協力しなければならぬと考えます。

そのためには一人一人が、どんな小さなことでもそれぞれの立場で参加できることからやっていくことが大事だと思います。

来年、本校も創立六十周年を迎えます。昭和十七年（一九四二年）

戦争の眞只中に創設され、空襲による校舎の全焼、仮校舎（現校舎）への移転、授業の再開、そして県立高校、工業高校へと歩み、六十一年の歴史を刻みました。

来年は一つの節目を迎えることになり、総会で記念事業に同窓会、PTA・本校の三者で取り組むことにしました。

六十一年の歴史の重みと、さらに新世紀にふさわしい教育のあり方や環境の整備など将来の本校発展に寄与する行事にしたいと考えております。同窓生の皆さんに是非アイデアをだしていただければ幸いです。学校までご一報下さい。

六十年式典あるいは懇親会は改めてご案内いたします。ご参加を期待します。

学校長挨拶

学校長 益 子 宗 明



同窓会會員の皆様には益々ご健勝にご活躍のこととお慶び申し上げます。

最近の厳しい雇用状況の下、希望者を上回る求人をいただき先輩諸兄並びに関係各位に感謝申し上げますとともに、本校教育発展のために深いご理解と多大なご支援ご協力を戴いておりますことに衷心より深く感謝申し上げます。

本校は創立六十周年を迎えます。来年度に予定しております記念行事に向け準備しておるところでございます。

五十周年記念誌を編いてみますと、あらためて先輩諸兄の活躍に驚嘆させられます。物資の乏しい戦後の混乱、所得倍増高度経済成長、東西冷戦終結、バブル及びバブル崩壊、グローバル化など社会のめまぐるしい変化の中での関東・全国大会等運動部の活躍、計算尺部全国大会十一年連続優勝等々。近年では全国高校選抜野球大会、全国高校サッカー大会、全国高校駅伝大会への出場、自動車部の県高校省エネカー大会四年連続優勝など目を眩るものがあります。

今年度は陸上部の関東大会出場、定時制全国大会四部門出場、機械科生徒の高校生ものづくりコンテスト全国大会（旋盤加工）第二位、電気科生徒の電気工事コンテスト、県大会優勝・関東大会出場など、